

注意報

平成29年度病害虫発生予察 注意報第6号

アスパラガス 斑点性病害（褐斑病、斑点病）

1. 発生地域（対象地域） 県下全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

9月前期の巡回調査（12筆）の結果、発病側枝率は25.8%（平年5.5%）、発生圃場率は83.3%（平年47.7%）と、平年より高かった（図1，2）。

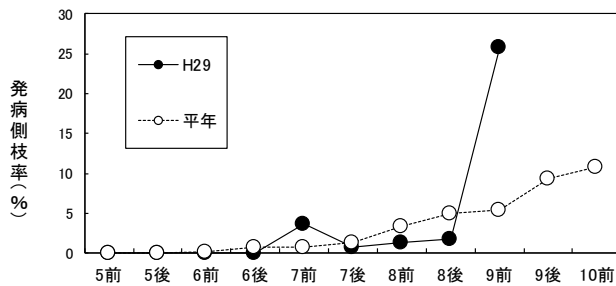


図1 斑点性病害 発病側枝率の推移

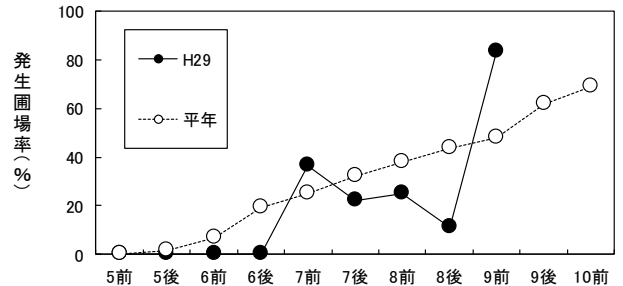


図2 斑点性病害 発生圃場率の推移

4. 防除対策

(1) 過繁茂になり、通風が悪くなると多発するため、茎葉の整理をおこなう。

なお、整理した罹病茎葉は伝染源となるため圃場内に放置せず、持ち出して適切に処分する。

(2) 多湿により発生が助長されるため、施設の換気を十分におこなう。

(3) 茎葉が繁茂すると株の内部まで薬液が付着しにくくなるため、薬剤散布に当たっては、かけむらがないよう十分量を丁寧に散布する。



図3 擬葉の落葉



図4 褐斑病の病斑

○ 長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○ この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

